

## 平成30年度 施政方針



▶2月26日の平成30年第1回下呂市議会定例会において  
施政方針を発表する服部市長（森、下呂庁舎）

# 市長が「平成30年度 施政方針」を発表 ～まちづくりは人づくり～

「健康」に加えて  
「つなぐ」を意識した  
行政運営

平成30年度は、市政発足15年目の年でありま  
す。また、市長就任3年  
目となる、私にとっても  
節目となる大切な年でも  
あります。私の基本理念  
である「まちづくりは人  
づくり」と4つの基本政  
策である「若い人や女性  
が輝き高齢者の笑顔あふ  
れるまち」、「地域間の融  
和と伝統あるまち」、「交  
流から生まれる活気ある  
まち」、「防災力で安心し  
て住めるまち」の実現が  
市民の皆さまに幸福感と  
して伝わり、地域におい  
て広く波及していくこと  
を強く望んでおります。  
そのため、平成30年度は、  
前年度のキーワードであ  
る「健康」に加えて、「つ  
なぐ」を意識した行政運  
営を行ってまいります。

大型事業の  
着実な推進

平成30年度の大規模事業  
である、新クリーンセン  
ター整備事業、一般廃棄  
物最終処分場整備事業、  
北部学校給食センター改  
築事業、飛騨御嶽高原高  
地トレーニングエリア整  
備事業、御嶽山飛騨小坂  
口登山道整備事業、下呂  
ネットサービスの金山地  
域FTH化事業などの  
建設事業をしっかりと進め  
てまいります。

主な施策  
子育て応援

平成29年度に、子育て  
世代の女性と市政懇談を  
行い、子育てに関する貴  
重なご意見を直接お聞き  
し、不安や悩みを抱えて  
子育てを頑張っておられ  
ることがよく分かりまし  
た。下呂市で安心して子

どもを産み育てられるよう、関係機関への働きかけと、各種事業を積極的に展開してまいります。具体的には、中学生の子どもを持つ親を支援するため、前年9月定例議会においてご承認いただいた、子育て応援基金を活用した給食費半額支援を本年4月から実施いたします。また、平成29年度から配置している2人の社会教育主事を軸に、小・中学校期における保護者の不安解消や親としての成長を目指す学習活動、仲間づくりなどの家庭教育育学級の指導や支援、妊

### 健康づくりについて

娠期から乳幼児に携わる父母らを対象にUPカフェ、赤ちゃんカフェ、親学び講座などの各種事業を充実させてまいります。子育て支援とともに、中学生が人権や命の大切さを学ぶ「命のふれあい講座」、社会性やふるさと下呂への愛着を高めるため地域でボランティア活動をする「ふるさとジュニアサポーター」といった事業も展開してまいります。

### 主な施策 健康づくり

も、強力に推進していきたいと考えております。市民の皆さま一人一人が「食べることは生きること」の考えの下、家族が「減塩」によって元気で長生きできるように、子どもの頃から「減塩」を意識した食生活に関心を持てるような取り組みを実施してまいります。また、「自分の健康は自分で守る」という認識を築きながら身に付けてもらう仕組みとして、健康づくりにつながる行動に応じたインセンティブを減塩食品や商品券と交換できる特典ポイントとして付与する事業を計画しております。ポイント付与にあたっては、マイナンバーカードのマイキープラットフォームの活用も視野に入れながら健康推進につながる取り組みを進めてまいります。

### 市長裁量枠 重点実施事業

平成30年度より約2億円の一般財源を確保し、私の掲げた基本理念、基本施策を実現してまいります。平成30年度は、市長裁量枠重点実施事業として2億4千万円の一般財源で27事業、総額5億8千8百万円の事業に取り組みます。併せて、下呂市の最上位計画である第二次総合計画の着実な推進をしてまいります。

### 身も心もあたたかい 下呂市づくり

議員各位をはじめ市民の皆さまとともに、身も心もあたたかい「下呂市づくり」に積極的にまい進していきたいと考えておりますので、何とぞご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。施政方針といたします。

### 一般会計予算額が 過去最大

平成30年度に実施する全ての事業費を積み上げますと、一般会計予算額は、239億9千万円と過去最大となりました。これらの財源として、合併特例事業債30億2千万円、過疎対策

※本紙では、施政方針を抜粋し紹介しています。全文については、下呂市ホームページからご覧いただけます。

